



●病院理念●

社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに良識ある人間性豊かな医療人を育成します

ホームページ <https://hospital.ompu.ac.jp/>

病院ホームページ



発行
大阪医科薬科大学病院

「令和8年度 診療報酬改定」に伴う窓口負担額変更について

令和8年6月1日より、国が定める「診療報酬(医療サービスの公定価格)」が全国一斉に改定されます。これに伴い、患者さんが窓口でお支払いいただく自己負担額が変更となります。

診療報酬改定は、最新の医療技術の導入や、安全で質の高い医療提供体制を維持するために2年に一度行われるものです。今回の改定では、マイナンバーカード活用等の「医療DXの推進」による安全性の向上や、昨今の物価高騰下においても「質の高い療養環境」を維持するための見直しが行われております。

同じ診療内容であっても、前回のご来院時とお支払い額が異なる場合がございます。皆様にはご負担をおかけいたしますが、今後もより一層、安全で質の高い医療の提供に努めてまいります。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



新任のご挨拶
救急診療科 科長 山川 一馬

2026年4月1日付で、救急診療科の科長に就任いたしました、山川一馬です。

2022年7月に当院は救命救急センターを開設し、三次救急医療を担う体制を整えました。救急診療科はその中核として、複数診療科にまたがる重症患者さんや緊急度の高い症例に対応しております。高齢者救急、感染症危機、大規模災害など、救急医療を取り巻く課題が一層複雑化する中、地域の先生方、救急隊、院内各診療科との連携をさらに強化し、初期対応から集中治療、専門科への円滑な橋渡しまで、切れ目のない質の高い急性期医療の提供に努めてまいります。

地域全体で安心して救急医療を受けていただける体制づくりに力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお申し込み申し上げます。



新任のご挨拶
呼吸器外科 科長 佐藤 澄

2026年4月1日付で呼吸器外科の科長に就任いたしました、佐藤澄です。

当科では肺がんを中心に、多様な胸部疾患に対する手術を幅広く行っております。ロボット手術をはじめとした低侵襲手術に加え、他科と連携した血管・臓器の合併切除など、大学病院ならではの高度で複雑な手術にも豊富な経験を有しております。さらに近年は、免疫チェックポイント阻害剤を用いた術前・術後治療を呼吸器内科と協力し積極的に推進しております。

今後も安全性と質を重視した医療を提供し、安心してご紹介いただける診療科を目指して尽力してまいります。

イベント報告

11月14日は「世界糖尿病デー」

11月14日は糖尿病の予防や治療の大切さを啓発する「世界糖尿病デー」です。当院でも毎年11月に啓発イベントを開催しています。

昨年は「健康寿命」や「シックデイ」をテーマに、ポスター展示や血糖測定体験、適正糖質食品ブースなどを実施し、多くの方にご参加いただきました。

今年も11月に開催予定です。詳細は院内掲示等でお知らせしますので、お気軽にお立ち寄りください。



情報コーナー

患者サポートエリア～第2弾～ 患者相談・おくすり相談編

患者サポートエリアには薬剤師が常駐しており、隣接するおくすり窓口とあわせて、「お薬を調剤してお渡する役割」から、「お薬に関する相談や支援を行う窓口」として機能を広げています。

患者さんのお話をうかがいながらお薬の情報を整理し、医師や看護師など多職種と連携して、外来通院時や入院前から退院後まで切れ目のない薬物治療を支援しています。

整理したお薬の情報は医療スタッフ間で共有し、入院時だけでなく、退院後の治療にもつながるように活用しています。お薬の数が多い場合も、単に数を減らすのではなく、一人ひとりにとってより適切な内容となるよう見直しを行っています。退院や転院の際にお渡ししている「薬剤管理サマリー」は、治療の経過やお薬の情報をまとめたもので、次に受診される医療機関での診療に役立ちます。

これからも“顔の見える薬剤師”として、お薬の安全な使用を支えるバトンをつないでまいります。どうぞお気軽にお声がけください。よろしくお祈りいたします。

世界患者安全の日
World Patient Safety Day 17 September

あなたの積極的な参加がくすりの事故を防ぐ
気になることがあれば
遠慮なく声をかけよう
SPEAK UP

- S**peak up 不安やおかしいと感じたときは声をかけましょう
- P**ay attention 使用しているくすりに注意を払いましょう
- E**ducate 自分の病気やくすりについて学びましょう
- A**sk 家族や友人に治療のサポートを依頼しましょう
- K**now 自分の治療内容やくすりを把握しましょう
- U**se くすりは正しく使用しましょう
- P**articipate 患者さん自らが医療に参加しましょう

「Speak Up™」は The Joint Commission が作成した患者参加の取り組みです。

一般社団法人 日本病院薬剤師会
Japanese Society of Hospital Pharmacists



薬剤師による薬歴確認

看護師と情報共有

災害訓練を行いました

阪神淡路大震災から31年となる1月17日、当院では大規模災害を想定したトリアージ訓練を行いました。

当院は三島二次医療圏の災害拠点病院として、災害時にはDMAT(災害派遣医療チーム)の派遣や広域搬送、傷病者受け入れの中心的役割を果たします。

今回の訓練では、大規模震災を想定し、当院の災害対策マニュアルに沿って、応急処置を行う場所の準備や、多くの傷病者の受け入れ、関係部署との連絡方法の確認、災害診療記録の記載方法など、実際の災害時に必要となる対応の一つひとつを行いました。

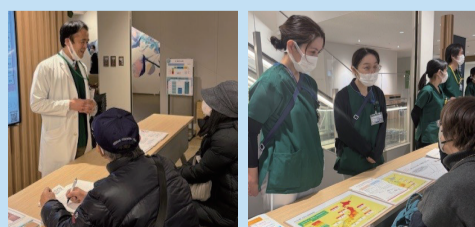
また、訓練には本学のライフサポートクラブの学生が模擬患者として参加し、より実践的な訓練となりました。



アレルギーに深く関与するIgE抗体の発見者が日本人(石坂公成先生)であることをご存じですか？

アレルギーセンターの存在とその活動を知っていただくことを主目的として、IgE抗体(アレルギー反応に深く関与する免疫グロブリン(抗体)の一種)の発見日である2月20日にアレルギー相談会を開催いたしました。

ミニ講義、呼吸機能検査の体験、環境整備を含めた生活指導、抗原除去食の試食などを企画しました。地域医療への貢献活動として、今後も続けていきたいと考えています。



大阪医科薬科大学病院
アレルギーセンター
Takatsuki, Osaka Since 2021

ちょっと気になる話

— もの忘れ外来 —

…………… 脳神経内科 ……………

転換期を迎えたアルツハイマー病治療

脳神経内科・科長 荒若 繁樹



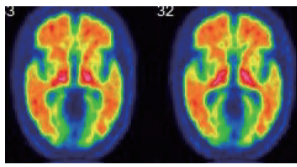
長い間、アルツハイマー病には有効な根本治療薬が存在しませんでした。実際に身近でこの病気を経験された方は、介護のご苦労を通じてその切実さを深く感じておられると思います。

しかし2023年、抗アミロイドβ抗体が登場したことで状況は大きく変わりつつあります。臨床試験では、18か月の治療により進行が遅れることが報告されており、その差が数年にわたって広がる可能性も示されています。

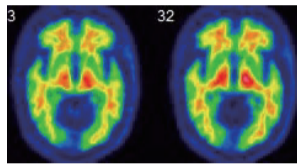
ドナネマブという薬剤では、投与開始から1年で脳内のアミロイドβプラークが減少した方が一定割合認められています(効果には個人差があります)。当科でも、治療後にプラーク量の改善がみられた症例があります(右写真)。

治療における鍵は「早期発見」です。ご家族の目から見て「以前よりももの忘れが増えた」と感じられる時期は、医療機関に相談いただくよいタイミングとなります。

アルツハイマー病は今、あきらめるのではなく、早期から向き合うことで「脳を守る」という考え方へと移りつつあります。



治療前



治療12か月

…………… 精神神経科 ……………

もの忘れが気になったら、どうぞ一人で悩まずに

精神神経科・医長 西澤 由貴

私たち精神神経科では、「もの忘れ」に伴う心の不調や認知症の可能性など、加齢に伴って起こりやすい症状について診療しています。「最近、もの忘れが増えた」「認知症ではないかと心配している」という方は、ぜひ早めにご相談ください。

当科では、脳MRIや心理検査を組み合わせた「1~2泊の検査入院」を実施し、科学的根拠に基づく診断を提供しています。これにより、症状の原因を的確に把握し、患者さん一人ひとりに合った治療法をご提案します。治療には、薬物療法や心理療法を活用し、症状だけでなく心のケアも重視しています。

また、当科の特徴として、一定の治療後に地元のかかりつけ医と連携し、患者さんが地域で安心して暮らせるようサポートします。「もの忘れ」が気になり始めたら、少しでも早めの受診がおすすめです。私たちは患者さんが前向きで充実した生活を送れるよう力を尽くします。



ON OFF COLUMN オンとオフ

プロフェッショナルの素顔 vol.4



乳腺・内分泌外科
科長
岩本 充彦

乳腺・内分泌外科 科長の岩本でございます。平素より皆様から賜っております御厚誼に對しまして、本書面をお借りし心より深謝を申し上げます。この度、私のオンとオフにつき御紹介をさせていただきます。

まず私のオンであります。Duty free timeが極端に少ない現状にあります。何曜日の午前、午後という表現においては、すべてのスケジュールが埋まっています。手術、外来診察、外勤等であり。唯一診療のない第1水曜日は会議(診療科長会と教授会)に参加しています。土曜日の午前も午後も、さらに月2回程度日曜日にも関連のクリニックで外来業務を担当しています。私が診療科長を仰せつからせてから10余年が経過いたしました。乳癌手術症例は約3倍に増加しました。故に連日の外来診療は欠かせない側面がありますが、外来に立ち続けることで、その積み重ねが患者さんとの新たな出会いにつながっていると感じています。今後も怠らぬ継続する所存です。

一方オフですが、当科では「仕事は全力投球、遊びはもっと全力投球」とのMottoを掲げていますので、限られた時間ながら有意義に過ごすよう心掛けています。私は実は役者を志した過去もあり、あらゆるエンターテインメントに興味を持っています。故に年間100本もの映画を見ますし、演劇やライブ、NGKや甲子園にも可能な限り向っています。学会や講演による出張も多いので、その際にも全力で楽しむ工夫をしています。後輩達にもオフこそ全力で楽しむことを促しています。

オン、オフの共なる充実。私が目指す温かみのある臨床、研究、教育のための糧となっています。



乳腺・内分泌外科の木村光誠先生と野球観戦

看護スペシャリスト vol.28

専門・認定看護師の活動



「患者さん中心のチーム医療」
がん看護専門看護師
甲斐 美奈子

私は、緩和ケアチームの一員として活動している、がん看護専門看護師です。がん治療に伴う痛みやだるさ、不安などのつらさを和らげ、その人らしく過ごせるよう支援しています。また、これからの治療や生活についても患者さんやご家族の思いに寄り添いながら、「患者さん中心のチーム医療」を大切に、多職種と連携して関わっています。気になることがあれば、お気軽にご相談ください。



「患者さんに寄り添うがん薬物療法看護を目指して」
がん化学療法看護認定看護師
黒木 由美

がん薬物療法は治療の進歩により多様化し、副作用への対応と生活との両立が重要となっています。がん薬物療法を受ける患者さんやご家族が安心して治療に向き合い、その人らしい生活を大切にしながら治療を継続できるよう支援することが私の役割です。副作用への対応やセルフケア支援などを通して安全ながん薬物療法が提供できるように、今後も多職種と連携しながら、患者さんに寄り添ったがん薬物療法看護の実践に努めてまいります。

令和8年度 市民公開講座 開催予定

第1回	令和8年	5月16日(土)	形成外科学教室	開催場所: 新講義実習棟 P101 教室 受付時間: 13:00 ~ 開始時間: 13:30 ~ 参加無料、事前申込不要
第2回		6月20日(土)	内科学Ⅲ教室	
第3回		7月18日(土)	脳神経外科学教室	
第4回		9月 5日(土)	泌尿器科学教室	
第5回		12月19日(土)	救急医学教室	
第6回	令和9年	1月16日(土)	リハビリテーション医学教室	

ご存じですか? ~「献体(けんたい)」について~



「献体」とは、医学・歯学の大学における解剖学の教育および研究に役立てるため、ご遺体を無条件・無報酬で提供することをいいます。

「自分の死後、遺体を医学・歯学の教育や研究のために役立てたい」とお考えの方が、生前に医学部・歯学部を有する大学へ登録しておくことで、亡くなられた際にご遺族または関係者がその遺志に従い、献体が実施されます。

本学では、医療安全の向上および国民福祉への貢献を目的とした教育・研究に活用させていただくため、献体登録を受け付けております。

ご献体に関するご質問やご相談は、「献体登録(さつき会)」までご連絡ください。

献体登録(さつき会)について

お問い合わせ先: 大阪医科薬科大学 学務部医学事務課 献体担当
Tel: 072-683-1221(代) 受付: 平日9時~16時



肝疾患のための料理教室

2026年3月28日(土)、大阪医科薬科大学肝疾患センターでは、地域の方々を対象とした料理教室を開催しました。参加者14名に加え、当院スタッフ10名、学生スタッフ5名が参加し、管理栄養士が「脂肪肝×和食」をテーマに、家庭で取り入れやすい調理の工夫を紹介しました。参加者は実際の調理を通して食材選びや味付けのポイントを学び、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。「家でも作ってみたい」「日々の食事に役立つ」といった声も多く寄せられ、食を通じたセルフケアの重要性を再認識していただける有意義な時間となりました。当センターでは、今後も地域の皆さまの健康を支える取り組みを継続してまいります。



鶏つくねのナッツ焼き

ナッツで食べ応えアップ!!
低脂質・低糖質の鶏肉を使ったつくね



栄養量: 1人前
エネルギー: 291kcal
たんぱく質: 15.5g
脂質: 15.7g
炭水化物: 16.1g
食塩相当量: 1.9g
(付け合わせ込み)

材料(4人分)
鶏つくね
鶏ももミンチ 300g
玉葱 60g
人参 20g
カシューナッツ 40g
豆腐 100g

照焼きのタレ
A 砂糖 小さじ1
濃口しょうゆ 小さじ1
味噌 小さじ1
おろし生姜 5g
サラダ油 大さじ1/2
片栗粉 少々
大葉 8枚
B 酒 大さじ5
みりん 大さじ2
C 砂糖 小さじ1
濃口しょうゆ 大さじ1と
小さじ1/2

照焼きのタレをつくる
① Bをフライパンに入れて加熱する。沸いてきたら弱火にし、1~2分加熱してアルコールを飛ばす。POINT
② 火を止め、①にCを入れて一度沸かし、冷ましておく。

鶏つくねをつくる
① 玉葱と人参をみじん切りにし、レンジで加熱して冷ましておく。
② カシューナッツは大きめにカットする。豆腐はペーパーで水分を取って置く。
③ ホウルに具材とAを入れ、よく混ぜ合わせる。
④ ③を8等分にして成形し、油を引いたフライパンに並べ、中火で両面に焼き目を付ける。
⑤ 両面に焼き目が付いたら、蓋をして弱火で10分程度蒸し焼きにする。中まで火が通ったら、片栗粉を軽くつけて、なじませるように少し焼く。
⑥ 照焼きのタレを⑤に入れて絡め、少しトロミがついてきたら、火を止める。
⑦ 大葉の上に鶏つくねをのせて盛り付ける。(④と一緒に焼いてもOK)

